

Photo

島根半島の海岸に生息する甲虫類 (11) ヒメホソハマベゴミムシダマシ

林 成 多

ホシザキグリーン財団, 〒691-0076 島根県出雲市園町沖の島 1659-5

ヒメホソハマベゴミムシダマシ *Micropedinus pallidipennis* Lewis は, 体長 3.0-4.0 mm ほどのゴミムシダマシ科に属する海岸性甲虫で, 国内では北海道から琉球まで広く分布している (中條, 1985). 島根半島の海岸では, 日本海に面した砂浜と中海の飯梨川河口で確認され, 特に神戸川の河口では多い (河上・林, 2007).



写真 砂の上を歩くヒメホソハマベゴミムシダマシ

2006 年 3 月 20 日 11 時 28 分, 出雲市大社町の神戸川河口にて撮影. 砂浜に漂着した海藻の下から掘り出した個体. 本種は背面に色彩変異があり, 全体に黄褐色のものから全体に黒色のものまで連続的に変化する. 写真の個体は全体に黒色だが, 上翅の縁は黄褐色である.

[文献] 河上康子・林 成多 (2007) 日本海沿岸の海岸性甲虫類の研究 (2) 島根半島. ホシザキグリーン財団研究報告, (10). 印刷中.

中條道崇 (1985) ゴミムシダマシ科. 黒澤良彦ほか編「原色日本甲虫図鑑 III」: 301, pl. 50. 保育社.